

各資料概要説明

資料 1 作成：清須市

第 8 期介護保険事業計画が策定され、計画期間 1 年目である今年度の取り組みについての資料となります。

地域包括ケアシステムの進化・推進を図るための重点的な取り組みを 6 項目挙げ、各事業との連動性を図に示しました。本会議は中央左網掛け部分の「地域ケア会議」に位置づけされます。

令和 4 年度予算における主な変更点は、地域包括支援センターが 2 拠点化され、生活支援コーディネーターを 1 人から 3 人へ増員することに伴う委託費の増額です。このことにより、地域特性を有効活用した地域づくりが期待されます。

資料 2 作成：生活支援コーディネーター

今年度の生活支援体制整備事業の実績報告です。

地域の活動の実態把握等については、やはりコロナ禍の影響が大きく、活動自粛されている団体が多く、件数は減少しています。ヒアリング対象は表にあるとおり、多方面にわたり情報収集に努めています。コロナ禍での活動方法について、ヒント集を作成して配布し、相談に応じました。また、広報紙「つながろう」を作成し、今後も様々な団体の活動を情報発信して普及啓発に努めます。

フレイル予防の一環として清須音頭体操の DVD を作成し、無料配布をしましたが、大変好評でした。

主な課題については、3 の表に示したように取り組みたいと考えています。

資料 3 作成：清須市（包括支援センターより情報提供）

今年度を実施した地域ケア個別会議の概要です。

今年度もコロナ感染状況を鑑みてレインボーネット上で開催しました。

年々増加傾向にある困難ケースについて 5 件検討しました。平均 50 人を超える多職種の方に参加していただき、それぞれの視点から意見や助言を得ることができています。ケースから見える課題についてご意見をいただけると幸いです。

以上が資料の概要となります。合わせて資料をご一読いただき、別添の別紙アンケート「令和 3 年度第 4 回地域包括ケアシステム推進委員会の意見について」を同封の封筒にてご返送ください。